

# いながわ

## 議会だより

第105号

平成14年(2002年)10月31日

発行：猪名川町議会

編集：議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡

猪名川町上野字北畑11-1

TEL(0727)66-8710



南田原獅子舞会



紫合布団太鼓

### ～秋祭り～

議案の審議	2
委員会の活動報告／付託議案を審査	4
姉妹都市バララット市を訪問	6
ここが聞きたい／8名が一般質問	8
議員研修会／こどもたちの声	13
編集後記	14

# 議案

第313回

# 9月定例議会

9月定例議会は、11日から26日まで開かれ、教育委員の選任や、町税条例の一部改正など、20議案のうち、決算特別委員会に審査を付託した9議案を除く、11議案を慎重に審議し、いずれも原案どおり同意・可決されました。

## 教育委員が

## 決まる

はぎまことお  
羽間鋭雄氏の選任に同意。  
任期は18年10月5日まで。



# 银山調査費の拡充など 補正予算案可決

## 会計別の補正額

会 計	補正額	補正後の総額等
一 般 会 計	2億4,880万8千円増額	91億1,199万円
介護保険特別会計	2,865万8千円増額	9億7,372万4千円
老人保健特別会計	77万円増額	19億7,911万5千円
水道事業会計	700万円	上水道高料金対策借換債

## 主な内容

- ・文化財(多田銀銅山代官所跡など)調査員賃金 124万6千円
- ・いきいき学校応援事業推進委託料 115万円
- ・太陽光発電システム設置費補助金 44万7千円
- ・地域ふるさと森林整備事業費 40万2千円 など

## 付託議案の

## 審議結果一覧

議 案 名	審議結果	付託委員会
・町税条例の一部改正 ・火災予防条例の一部改正	可決 (全会一致)	総務企画 常任委員会
・国民健康保険税条例の一部改正 ・国民健康保険条例の一部改正 ・町福祉医療費の助成に関する条例の一部改正	可決 (賛成多数)	文教厚生 常任委員会



増加する太陽光発電システム設置住宅

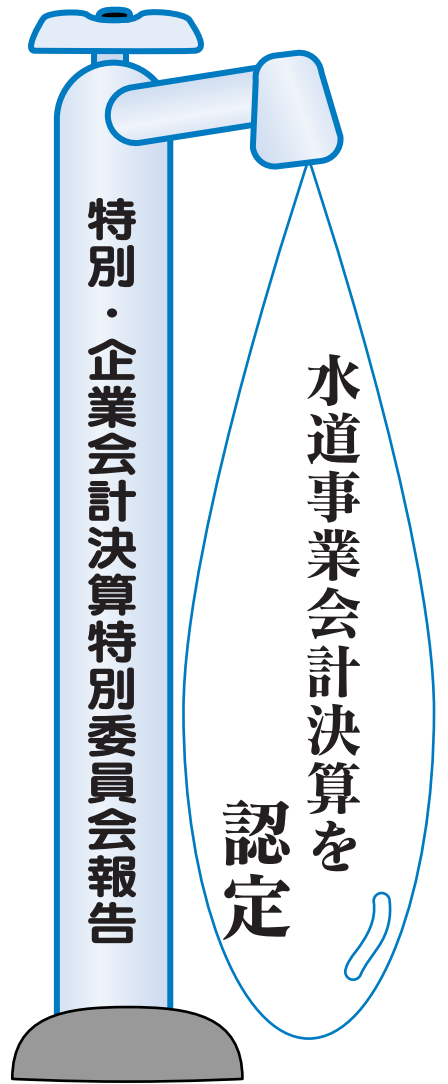


住民の水がめ “一庫ダム”

望を行つている。独自の水源確保は困難であるが、山林の保水性を高

めるよう努力する。  
安全な水を供給するため  
の鉛管給水管取り替えなど、  
施設整備への取り組みは。  
15年度に水質基準が変わる。現在、町内の約3,500世帯が鉛管の給水管なので、今年度予算で全体的な調査を行い計画を策定したい。

水質の安全性確保のため  
の取り組みや、一庫大路次川  
で発見された体形異常の魚類  
についての対応は。  
水質の安全性については、  
水道法上で定められた検査を毎月実施し、常に安全性に努めている。また、清水東水源井に膜ろ過施設を建設し、クリプトスポリジウムへの対策を講じた。体形異常の魚類については、現在調査中。結果は公表される。



## 特別・企業会計決算特別委員会報告

## 水道事業会計決算を認定

基金の運用について将来の計画は。

水道事業の根幹となる大きな財源であり、慎重に運用していきたい。

人口の横ばい、給水量も伸び悩みの中、料金体系見直しの検討は。

料金見直しについては、あらゆる角度・方向から検討し、早い時期に示したい。

### 討論

料金の見直しがいまだにされていないこと、また基金の運用について長期計画も示されていない。

有収率が年々向上している。また、料金の見直しを検討されているなど、企業努力が伺える。

## 討論

国民健康保険条例の一部改正について

長期譲渡所得等には二面があるが、株式譲渡に対しての減税は納得できない。

算定方法を見直し、住民税等の課税ベースとの整合を図り、被保険者に、より理解されやすい体系に改めることを目的としたものであり、世代間における被保険者の負担の公平を図ると共に、今後とも

国民健康保険条例の一部改正について

現在の社会情勢において住民に痛みを強要させるものである。

不況による失業等で国民健康保険への加入者が増えている中で、国民健康保険への国の負担を減らし、かつ、薬価にもメスを入れていない。

老人保健法に準拠していることから、制度的には低所得者の高額医療費負担は軽減になる場合がある。

## 道路整備の促進と事業費の確保

### に関する意見書

建設環境常任委員会で審査され、本会議において「採択」され、国に提出した。

### (要旨)

町では、まちづくりの基本である道路整備を重点的に行っている。また併せて、防災上必要な路線整備や狭隘な生活道路整備を推進していくことが必要であると考えている。今後とも、道路整備を計画的・体系的に進めるため、15年度か

### (提出先)

内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、総務大臣、経済財政政策担当大臣、衆議院議長、参議院議長。

# 委員会の活動報告

## 町税条例の改正など2議案を審査

総務企画

9月12日、午後1時30分から付託2議案を審査。

### 町税条例の一部改正について

法人税における連結納税制度の創設に伴い、連結納税の承認を受けた法人に課する法人住民税について、従前どおり単体法人とするための規定の整備を行うもの。

Q 条例は8月1日にさかのぼって適用とあるが、自治体への影響は。

A 本町に影響はない。企業別申し込みは、6カ月という事もあり問題はないと考え、9月

に上程した。

### 火災予防条例の一部改正について

火を使用する設備又はその使用に際し、火災発生のおそれのある器具の取扱いのために必要な事項など、政令で定める基準に従い、条例でこれを定めるために改正するもの。

Q 体制の強化とあるが、住民にどのように周知徹底するのか。

A 町内事業所については、県と連携し周知徹底していく。事業所も独自の研修を行うよ

う指導する。

いずれも全会一致で可決。

### ひょうくちメモ

#### 「連結納税制度」

親会社と経済的に一体と考えられる子会社群を合わせた企業集団を、ひとつの法人であるかのようにとらえて、損益を集約し課税する制度。

消防署員による立ち入り検査



## 国保条例の改正など

### 3議案を審査

## 文教厚生

9月17日、午後1時30分から付託3議案を審査。

### 国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法の改正に伴い、所得割等に変更が生じたため改正

するもの。

Q 公的年金等特別控除の廃止などにより、被保険者の負担増になるのでは。また、他の自治体の状況は。

A 基礎控除が認められてお

り、過重な負担とはならない。また、条例改正を行わない自治体はないと聞いている。



第二名神高速道路の計画路線図

## どっちならぬ？ 第二名神

## 第二名神特別

地元自治会・関係権利者と協議が進み、地元要望や公共施設の整備基本計画がまとまった時期に、国において、公団の民営化や未整備区間の凍結等不透明感が濃くなり、地元関係者も不安な状況であるとともに、本町のまちづくりについても関心の深いところだ。そういう状況の中、7月25日に委員会を開き、「これまでの経過」

「町独自の調査」「日本道路公団の民営化状況」の3点について報告を受けた。

関連地区整備基本計画について

◎高速道路建設に伴う地元整備要望 ◎庁内関係各課の意見・回答をまとめた公共施設整備 ◎今後に向けて、町が日本道路公団等の関係機関と協議する際に事業実施を要請する基本的な考えとなるものであるとのこと。

民営化状況について

町も道路公団と密接に連絡を取っているが、民営化推進委員会の中間報告が8月末、最終報告は12月末予定で、町

- 国民健康保険条例の一部改正について**
- 健康保険法等の改正に伴い、被保険者の一部負担金等の変更が生じたため改正するもの。
- Q** 退職被保険者一部負担金3割の対象者は、
- A** 扶養者を含め1,100人程度。
- Q** 高齢者負担2割の対象者は、また、届け出が徹底できるか。
- A** 扶養者を含め320人程度。届け出の必要性は、保険証に同封して知らせる。
- 町福祉医療費の助成に関する条例の一部改正について**
- 県福祉医療費助成実施要項の改正に伴い、自己負担額等の整合を図るため改正するもの。
- いずれも賛成多数で可決。



病院受付にて

# 姉妹都市

## バララット市を訪問

7月13日から18日までの6日間、町議会から山口・福本・下坊・森田議員の4名が訪問。

市役所内に開設された「猪名川コーナー」「姉妹都市庭園」の開設記念式典に出席。バララット市での滞在は4日間と短い期間であったが、福祉・教育関係の施設を視察し、自分の目で、肌で触れることにより、温かい行政のあり方や、交流事業の大切さを実感した。



## 姉妹都市庭園オープン



市役所の中庭に両都市の交流を称え庭園が造られた。

日本庭園でもオーストラリア庭園でもなく、互いの地理的・歴史的文化的類似点や相違点を表現。来年15周年を迎える両都市の関係のさらなる発展を願い、町花ツツジ・州花ピンクヒースを記念植樹した。

また、「猪名川コーナー」には、今までの交流のあゆみが展示されている。

## バララット市と本町の交流のあゆみ

両市町は1988年8月に姉妹都市提携を結び、本年度14年目を迎える。

その間、相互の友好を深めるため、様々な施策の展開が図られ、町国際交流協会ではスピーチコンテスト優勝者・準優勝者（高校生の部）をバララット市に派遣するなど、継続的な交流が行われている。

また、教育委員会では選考による中学生派遣も実施している。さらに、昨年度から、町職員の姉妹都市への派遣も

実施し、人的交流を一層進めている。

また、「道の駅いながわ」ではバララット産ワインを販売す

るなど、経済面での交流も始まり、様々な面から交流発展のための施策が展開されている。



市役所に設置された「猪名川コーナー」

# のふれあいに動!!



# トとト・心と心 感



## 教育施設

バララット &  
クラレンドンカレッジ  
ジュニアスクール

各教室の実際の授業風景を視察。どの教室も静かで、集中していた。6年生の教室では一人一台のパソコンを使った授業を行っていた。音楽の授業では、個人レッスン等も行われている。



独立個別住宅、ホステル、ナーシングホーム・デイセンター等があり、痴呆性老人サービスも提供し、自由な環境で専門的ケアを行っている。

## 福祉施設

クイーン・エリザベス  
センター

1857年に鉱山の事故や病気で障害になった人の手助けをする施設として、市民が慈悲訪問協会を作ったのが始まり。1860年に60床が建設され、虚弱な高齢者が身体的、精神的、社会的な自立を目指し、在宅重視の生活ができるよう幅広いサービスの提供を行っている。



## 観光施設

ソプリンヒル

1850年代当時のまち並みを再現した歴史博物館。金鉱のまちとして栄え発展していったバララット市の歴史が再現されている。年間約500万人の観光客で賑わい約10億ドルの年間観光収入があるといわれている。



バララット市ホームページ  
<http://www.ballarat.vic.gov.au>





# 一般質問

— 町政を問う —

定例議会第2日（9月24日）に、8名の議員が14項目について質問を行いました。質問（Q）と答弁（A）の要旨を掲載しています。

— 今回の質問者 —

- ・ 中島 孝雄議員 ・ 山崎 福市議員 ・ 道上 善崇議員 ・ 池上 哲男議員
- ・ 福本 典子議員 ・ 國田 頼雄議員 ・ 時崎 巖議員 ・ 福井 澄栄議員



中島 孝雄議員

**Q ふれあいバスを町外の病院まで**

**A 前向きに地域外運行に取り組む**

**問** 13年11月より高齢者の移動手段と公共施設を気軽に利用できるように、2台体制で「ふれあいバス」を運行している。しかし、その利用度は極めて低く増車の投資効果は現れていない。

この事業を福祉サービスの一貫として、町外の病院に1日掛かりで通院を余儀なくされる住民のために、地域外へのルートの新設する考えは、本町の地域性と今後の高齢化を考えると「ふれあいバス」

で対応すべきと思うが。

**企画部長** 交通不便者が公共施設を利用しやすくするため「ふれあいバス」を運行しているが、福祉事業の意味合いからも指摘のとおり地域外への運行を検討したいが、川西市及び警察、そして陸運局に許可を取る必要がある。それらの問題をひとつずつクリアし、実現に向けて取り組みたい。



町内を巡回するふれあいバス





成長する園児に一層の支援が求められる

## Q 子育て支援施策の充実を

### A 現状の施策の中で対応する



山崎 福市議員

**問** 24時間子育て支援施策及び保育所開所時間については午前7時～午後6時までであり、延長保育は午後7時までとなっているが、迎えの時間への配慮並びに待機児童は。

**住民生活部長** 子どもを長時間、保育所等にあげる事になり、情緒面等から現状の施策で対応する。保育時間は午後7時までの延長保育を実施しており、保育ニーズに応えていると認識している。現在のところ、待機児童はいない。

**問** 留守家庭児童育成時間は、3月～10月までは下校時から午後5時まで、11月～2月は午後4時までであるが、育成時間終了後の保育の受皿を失った児童への対応及び、小学校4年生も育成室の対象に。

#### 教育次長

防犯や交

通面等の安全性を考慮して「暗くなるまでに児童を帰宅させる」ことを前提に阪神間各市と同じ時間設定。延長保育は管理面等の課題があり保護者と行政の役割、育成時間終了後の事業も含めて研究していない。対象学年の拡大は考えていない。



道上 善崇議員

## Q 能勢猪名川線の道路改良と通学路の整備を

### A 一部工事に着手、残区間も県に強く要望

町交通安全対策について  
**問** 自治会やPTAからの要望や、ヒヤリマップによる危険箇所などの対応は。

#### 町の交通安全対策について

望や、ヒヤリマップによる危険箇所などの対応は。



早期の通学路の整備が望まれる

#### 環境経済部長

町交通安全対策検討会議には、必要箇所については現地調査などを行い、十分に検討・精査し町で実施できるカーブミラー等は町で整備。信号機などは設置主体である県公安委員会に要望。

#### 問

県道能勢猪名川線の道路改良工事と通学の実態を踏まえての通学路の安全対策は。

#### 建設部長

15年度紫合山田地

#### 問

交通安全対策は、各団体からの要望はもとより、実態調査を踏まえ住民の視点に立つて、メリハリのついた対策を実施すべきでは。

#### 助役

地域の意向も考え、住民の視点に立つて、緊急性や必要性を明確にし、警察や公安委員会との連携を図り、メリハリのついた効果的な対策の実施に努めたい。



さらなる活用が期待される駐車場

## Q 日生施設利用者への駐車場確保を

### A 温水プール駐車場で検討する



池上 哲男議員

12年3月議会で「日生施設利用者に対し、駅前駐車場に5台程のスペースを確保し、無料券交付を」と質したが、「昼間の利用状況は常時5〜20台。今後一層増加するし、させなければならぬ。サピエに公共駐車場を設置する予定もあり、これらの運営方法を検討する中で、より利便性が図れる方法があれば取り組んでいきたい。また、無料券を出すには数百万円かかるかもしれない」との答弁だった。

**問** 昼間の利用増は。また、無料券発行はできないか。  
公民館登録団体の3分の1が日生公民館を利用しているが、ここだけ駐車場がなく、不公平。日生連絡所の利用者や公民館活動グループに対し、駅前駐車場の無

料券の交付など、対応が必要では。  
**企画部長** 駅前駐車場での無料券発行はできなくはないが、ここは設立目的を堅持する。したがって常時台数は調査していない。公共施設利用者に対する駐車場は、温水プールで多目的室の利用者と同様に扱えないか検討する。

## Q 合併には住民が判断できる情報提供を

### A メリット・デメリットを示し共に考える



福本 典子議員

昨今のきびしい行財政や、これからの地方づくりを考える、合併もやむをえないとも思うが、住民にとっては期待と不

安 また無関心というのが現状。過日のアンケートでは、本町の良いところは「自然が豊か」がトップであったが、これに合わせて生活の利便性も十分に整備された自然と文明・文化がほど良くマッチした町、つまり交通・医療・福祉・教育・文化・環境が合併によりさらに良くなることを期待する。しかし、すでに合併した市町の声とし



阪神北部広域行政研究会

て、きめ細かい行政サービスが受けられなくなつたとも聴く。  
**問** 2回目のアンケートには、合併のメリット・デメリットを示した上での実施を。  
**企画部長** 本年は阪神北部広域行政研究会の最終年であり、まとめの年。この11月に2回目のアンケートを実施する。メリット・デメリットも知らせ、住民と一緒に考えてゆきたい。国からの合併支援策にはケースバイケースはあるが80項目ほどあり、3市1町の合同広報の中で示す。

## Q 随意契約について

### A 3年間を目途に競争入札に準じて決定



國田 頼雄議員

**問** 一般的に予算の範囲内で執行するのが常であるとするなら、今回の施設管理委託料の予算書同額は、はやばやと業者と仮契約というか、その必要額を計上したものだと思われがちですが、債務負担行為に至るものではないとしても、3年間を限定した単年度契約

が果たして妥当かどうか。

現行の工事請負契約は予定価格5,000万円以上は議決にまわるが、これを超える額の委託契約は何故か議決不要とは、どちらも外注業務の同質性から何とも腑におちない。住民の視点からも矛盾を感じているもの一人だ。

縦割行政は議決不要だからか、肝心の委託業務執行の説明責任の機会を省略したが、特に随意契約のイメージが当事者以外にわからないことが多いだけに頭をよぎるものがあるが、随意契約の是非について問う。



入札風景

## 総務部長

現在、入札契約業務全般について見直しを行っており、随意契約も含めてさらに適正な方法について今年度中に一定の方向を示したい。

## Q 小規模通所授産施設の在り方は

### A 支援費制度の中にあるべきと考える



時崎 巖議員

**問** 障害者支援費制度から「小規模通所授産施設」が除外されているが、このことについて本町はどう考えているか。

**住民生活部長** この件については、支援費制度の中にも含まれるべきと考えており、折をみて国に要望していきたい。

**問** 国は、介護保険料の自治体間格差が拡大することについて、広域化による保険財政の安定化を図ろうとしているが、本町の考えは。

**住民生活部長** 阪神北部広域行政研究会で検討したが、解決できない課題が多く、今回



「希望の家すばる」の作業所

の見直しで広域化をすることは困難な状況にある。

**問** 70才以上の高齢者の医療費の窓口負担が10月から定率1割・2割となるが、対象者が不安なく理解できるように周知徹底はできているか。

**住民生活部長** 制度改正の周知徹底については、広報やPRチラシの配布で行ない、また、負担割合について不服がある場合の件については、9月末に送付する「老人医療費受給者証」に添えて案内をすることとしている。

Q 市立川西病院救急指定の進捗状況は

A 川西市の施設で、本町で答えられない



福井 澄栄議員



満車状態の「道の駅いながわ」

**問** 道の駅をこれ以上拡張すること

表す。

査中で、結果は公

表す。

**上下水道部長** 飲

料水は安全。今、

魚等を専門的に調

査中で、結果は公

表す。

**問** 一庫ダムの体

系異常の魚の発見

に対する町の対応

は。

**住民生活部長** 川

西市が検討される

べきで、町として

は答えられない。

**問** いまだに市立川西病院は

救急指定病院ではないため、

本町の救急患者は遠く他市等

の病院へ搬送されている。3

市1町広域での市長、町長の

話し合いの結果を見ても、市立

川西病院を救急指定にすると

いうことに対して何らふれられ

ていない。トップとして住民の

生命安全にかかわることを本当

に真剣に考えてい

るのか。

**町長** 2年間で延べ約100

万人が利用。無料休憩所、駐

車場として計画中。

一番大事な事は何かを考え

町政を進めていく。住民が本

当に幸せで、医療も福祉も含

めて一番望ましい町政を進め

ていかねばならない。

税金のムダ使いでは。

お知らせ

今後の議会日程

本会議の開会予定日は次のとおりです。ただし、議事の都合により変更する場合があります。

12月定例議会

12月10日～24日

3月定例議会

15年2月26日～3月27日

なお、日程についてはインターネットホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス

<http://www.town.inagawa.hyogo.jp>

お問い合わせは、

議会事務局 (☎66-8710) へ

議会・委員会を傍聴しませんか

議会では、みなさんの身近なことを論議しています。

町づくりを一緒に考えてみませんか。

傍聴の手続きは簡単で、当日、事務局に受付していただくだけで傍聴できます。

(議会20名、委員会10名まで)

議事録・議長交際費の  
閲覧はこちらへ

- ・議事録は議会事務局・日生連絡所・六瀬連絡所・図書館で閲覧できます。
- ・議長交際費は、議会事務局で閲覧できます。

## 議員!!

### パソコンに挑戦

8月27日、9月3日に議員研修会としてパソコン研修会を開催しました。

講師を迎え、パソコンの基礎からインターネットの活用まで学びました。

今後の議員活動に役立つ有意義な研修会となりました。



### 県全議員研究会に参加

10月11日、南淡町文化体育館で県下66町の議員が参加のもと、県町議会議長会主催の全議員研究会が開催されました。中央大学経済学部教授の佐々木信夫氏から「分権時代の地方自治」をテーマに講演がありました。

今後の議員活動に反映してまいります。



## こどもたちの声

### 大しまであいこっえん

大島小学校1年 藤本 美聡

きょう、であいこっえんにみのりちゃんがかきました。さかなをあみでつかまえました。けれど、にげてばかりで、ぜんぜんつかまえられませんでした。

### 大しまであいこっえん

大島小学校1年 平尾 彩花

きょう、もえちゃんともさとちゃんとおやちゃんこで、おおしまであいこっえんにいきます。あそぶのがたのしみです。それともえちゃんは、大しまであいこっえんにいってみたいといっています。

### 最後の運動会がんばるぞ

猪名川小学校6年 寺西 卓也

運動会の練習が始まった。小学校最後の運動会、がんばろうと思ってる。組み体操の練習はこれまでの練習よりも何倍もむずかしい。練習後は気持ちがいいほど汗が出る。一番むずかしいのはピラミッドとタワーだ。特にタワーは数回しか成功したことがない。でも、本番では成功させる。一人ひとりが一生懸命やって、みんなの気持ちが一つになれば必ず成功できると思う。



秋  
空  
風



編集後記

小泉首相の訪朝会談により、拉致事件が明らかになってまいりました。残念ながら痛ましい結果も報道されましたが、真相の究明、被害者の安全確保・補償問題など、今後も政府の強い姿勢での対応を期待します。

さて、皆さんにお届けしている「いながわ議会だより」は、兵庫県町議会議長会第23回広報紙コンクールにおいて入選をいたしました。これからも「読みやすく、わかりやすく、親しみやすい」をモットーに、さらに研鑽を重ね、優秀賞をめざして工夫をしてまいります。

今後もお愛読いただきますとともに、ご意見やご感想などもお寄せ下さい。

議会だより入選



議会広報特別委員会のメンバー

「いながわ議会だより」第101号が兵庫県町議会議長会広報紙コンクールで入選しました。



議会だよりは再生紙を使用し、地球環境にやさしい大豆油インキで印刷しています。